

ロードムービー

東京物語

世界の名作ベスト10に入ると評されることもあるこの作品。でも実際に見たことのある人は少ないのではないだろうか。



監督

小津安二郎

Movie Data

1953年製作

ある夏の日。尾道に住む老夫婦が故郷から巣立って行った息子たちを訪ねて東京へと旅行に行きます。旅先で繰り広げられる息子たちとのやりとり、そして帰ってきてからの語り、淡々としながらも少し悲しい物語が展開されます。互いの交流が各々の心情を事細かに描写していて、話がとてもリアルに感じられます。

時と共に忘れ去られていく作品が多い中で、未だに名作として語られる作品はそれだけに確固たる力があるのでしょうか。一度見れば名作と言われる意味を実感できるでしょう。必見です。

(田中)

ヒューマンドラマ

海辺の家~Life As a House~

STAR WARSでアナキンを演じたヘイデン・クリステンセンが出演する作品。ヘイデン演じるサムのお親は



監督

アーウィン・ウィンクラー

Movie Data

2001年製作

離婚して、サムは再婚した母親のロビンと一緒に生活していましたが、サムは新しい家庭になじめず、父親のジョージには反抗してしまっとうまくいけません。

そんなある日、ジョージは会社を首にされ、さらに追い打ちをかけるように医者に余命が短いことを知らされます。それを機にジョージは、嫌がるサムを無理やり夏休みの間引き取り、海辺に家を建て始めます。

よくある話といえるけど、しだいにロビンやサムの心が変化していくのがわかり、特に最後のサムとジョージのやりとりには感動します。

(沖原)

ミステリー

BUTTERFLY EFFECT

話は主人公エヴァンの記憶が時々なくなってしまうという奇妙な少年時代から始まります。そして大学生になった時、自分が過去に戻る能力があるのでは



監督

エリック・ブレス

Movie Data

2004年製作

このコーナーは16生 田中 栄一郎、17生 沖原 英奈、17生 福岡 いずみが担当しました。

そんな時、少年時代好きだった少女、ケリーが死んでしまったとケリーの兄から告げられ、エヴァンは彼女を助けるために過去へと戻ります。そして何度も何度も過去に戻ることによって無くなっていた記憶の謎が解けていき、なるほど! と思えます。

最後がいったいどういう結末になるのかは、実際に見てみてください!

(沖原)

海外ドラマ

TRUE CALLING

主人公のトゥルーは早すぎる死を迎えた人々の死体が運ばれる死体安置所(モルグ)でメデ



監督

ジョン・ハーモン
フェルドマン

Movie Data

2003年製作

イカルスクールに行くために働き始めます。

トゥルーが仕事をしていると死体から「助けて!」という声が聞こえ、気がつくとうトゥルーは過去に戻っていてもう一度同じ一日をやり直します。

助けを求めてきた人を、はじめはもう一度同じ一日をやり直しているなんて信じてくれなかつた弟や同僚と、少ない手ばかりをもとに救い出します。

一話ごとに話は完結して見やすいし、だんだん複雑になっていく人間関係(恋人ルークとの関係・ジャックとの関係・家族関係等)もおもしろいです。

(沖原)